※令和４年度以降入学生用

学校番号	2001

令和５年度　芸術科

教科	芸術	科目	美術Ⅱ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	高校生の美術２（日文）						
副教材等							

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

講義型の授業に終始することなく、感じ取ったことから考える「絵画・彫刻」、目的や機能から考える「デザイン」、感じ取ったこと・目的や機能から考える「映像メディア表現」と「鑑賞」の分野それぞれにおいて全員が主体的に思考し、活動できる授業づくりを行う。

２　学習の到達目標

美術の幅広い創造活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、美的体験を重ね、生活や社会の中の美術や美術文化と幅広く関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
（１）対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようにする。
（２）造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し創造的に発想し構想を練ったり、価値意識をもって美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。
（３）主体的に美術の幅広い創造活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、美術文化に親しみ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	【知識】美術作品などの表現の工夫や美術文化などを理解し、そのよさや美しさを創造的に味わっている。 【技能】創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、意図に応じて、表現方法を工夫している。	感性や想像力を働かせて、感じ取ったことや考えたこと、目的や機能、美しさなどから主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている。	美術の創造活動の喜びを味わい、多様な表現方法や美術文化に関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	オリエンテーション	【鑑賞】【絵画・彫刻】 ・オリエンテーション 教科書等を鑑賞し、多様な表現形式について学び、学習イメージを持つ。 ・クロッキー	a:【知識】クロッキーの目的を理解し、鉛筆の特性を生かして表現している。 【技能】対象を見つめて、形体の特徴をつかみ、効果的な構成で表現するための技能を身に付けている。 b:美術作品などのよさや美しさを感じ取り、美術の働きや文化ついての理解を深めている。 c:美術の多様な表現に関心を持ち、これからの学習に意欲を高めている。	学習活動の様子 制作の様子 作品	学習活動の様子 制作の様子 作品	学習活動の様子 制作の様子 作品
	絵画からの色彩抽出1	【絵画・彫刻】【デザイン】【鑑賞】 ・制作 過去の名画から任意で一枚選び、その作品に使われている色味を抜き出し絵の具による色彩構成を行う。 ・相互鑑賞	a: よさや美しさ、表現の工夫などを感じ取り、作品について理解を深めている。 b: 絵の具の特性を生かし、表現方法を工夫して表現しようとしている。 c: 絵画からの色彩抽出に関心を 持ち、表現や鑑賞の活動に主体的 に取り組もうとしている。	制作の様子 制作途中の作品 鑑賞ワークシート 作品	制作の様子 制作途中の作品 鑑賞ワークシート 作品	制作の様子 制作途中の作品 鑑賞ワークシート 作品
	絵画からの色彩抽出2	【デザイン】【鑑賞】 ・制作 抽出した色味のみを使用し、既存のプロダクト製品に彩色し再構築を行う。(平面) ・相互鑑賞	a: よさや美しさ、表現の工夫などを感じ取り、作品について理解を深めている。 b: 絵の具の特性を生かし、表現方法を工夫して表現しようとしている。 c: 絵画からの色彩抽出に関心を 持ち、表現や鑑賞の活動に主体的 に取り組もうとしている。	制作の様子 制作途中の作品 鑑賞ワークシート 作品	制作の様子 制作途中の作品 鑑賞ワークシート 作品	制作の様子 制作途中の作品 鑑賞ワークシート 作品

※令和４年度以降入学生用

２学期	日本の美術、発見	【鑑賞】 ・絵巻物、障壁画、浮世絵などの作品から、班で1作品選び、表現の特徴や工夫について話し合い、まとめる。 ・作品について調べる。 ・班ごとに発表する。	a:【知識】日本の伝統的な美術の表現の特質や様式、主題や表現方法、日本及び諸外国の美術文化について知識を深めている。 b: 日本の伝統的な美術の表現の特質について考え、日本及び諸外国の美術文化について自分の考えを表現している。 c:日本の伝統的な美術の表現の特質に関心を持ち、日本及び諸外 国の美術文化について理解しようとしている。	鑑賞ワークシート	鑑賞ワークシート	鑑賞ワークシート
	銅版画制作	【絵画・彫刻】【鑑賞】 ・スケッチ ・制作 与えられたテーマをもとに下絵をおこし、用具の特性などを生かしながら制作を行う。 ・相互鑑賞	a: よさや美しさ、表現の工夫などを感じ取り、作品について理解を深めようとしている。 b: 銅版画の特性を生かし、表現方法などを工夫して表現しようとしている。 c: 銅版画制作に関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。	制作の様子 制作途中の作品 鑑賞ワークシート 作品	制作の様子 制作途中の作品 鑑賞ワークシート 作品	制作の様子 制作途中の作品 鑑賞ワークシート 作品
	ＣＭ制作	【映像メディア表現】 【鑑賞】 ・アピールしたいテーマごとにグループになり、アイデアスケッチ（絵コンテ）を作成する。 ・班で協力してカメラで撮影をする。 ・コンピューターで編集を行う。 ・相互鑑賞	a: 映像メディア表現の特質や視覚的効果を生かした独自の表現効果などを感じ取り、作品の主題や作者の表現意図、効果的な表現の工夫などを読み取り、作品や作者について理解している。 b: カメラやコンピューター、プロジェクターなどの様々な用具の特性を理解し、効果的な表現方 法や編集を工夫して表現している。 c: 目的を基に写真やコンピュー ターなど映像メディアの特性を生かして表現することに関心をもち、表現や鑑賞の活動に主体的 に取り組もうとしている。	制作の様子 制作途中の作品 鑑賞ワークシート 作品	制作の様子 制作途中の作品 鑑賞ワークシート 作品	制作の様子 制作途中の作品 鑑賞ワークシート 作品

※令和４年度以降入学生用

3学期	うつわづくり	【絵画・彫刻】【鑑賞】 ・制作 陶芸作品の制作過程を説明し、与えられたテーマをもとにイメージを膨らませ、スケッチを行う。スケッチをもとに土練から成型、本焼きまでを行う。 ・相互鑑賞	a: よさや美しさ、表現の工夫などを感じ取り、作品について理解を深めようとしている。 b: 陶芸の特性を生かし、表現方法などを工夫して表現しようとしている。 c: 陶芸制作に関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。	制作の様子 制作途中の作品 鑑賞ワークシート 作品	制作の様子 制作途中の作品 鑑賞ワークシート 作品	制作の様子 制作途中の作品 鑑賞ワークシート 作品
	照明づくり	【デザイン】【鑑賞】 ・制作 生活に身近な照明道具を和紙を用い作る。デザイン基礎から制作までを学ぶ。 ・相互鑑賞	a: よさや美しさ、表現の工夫などを感じ取り、作品について理解を深めようとしている。 b: 和紙の特性を生かし、表現方法などを工夫して表現しようとしている。 c: 照明づくりに関心をもち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。	制作の様子 制作途中の作品 鑑賞ワークシート 作品	制作の様子 制作途中の作品 鑑賞ワークシート 作品	制作の様子 制作途中の作品 鑑賞ワークシート 作品

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度